

あいセンターだより

茨木市立沢良宜いのち・愛・ゆめセンター
茨木市沢良宜浜三丁目12番19号
TEL 635-7667
FAX 637-0794
Mail sawaragi_ai@city.ibaraki.lg.jp

196号

令和5年(2023年)10月1日



あいセンターの市HPは左記コードから読み取り

沢良宜いのち・愛・ゆめセンター



館内エントランスで募集した館へのメッセージ。たくさん集まりました。ありがとうございました。



50年分のありがとう

過去最大の来場者で賑わった今年のまちづくりフェスタ。多くの方にご参加いただきありがとうございました。



募集案内

あいセンター職員に聞こう！今さら聞けないスマートフォン等個別相談会

と き 10月10日（火）～17日（火）
午前10時～午後4時（土・日除く）

と ころ 沢良宜のち・愛・ゆめセンター

定 員 各日午前・午後先着2人

持ち物 スマホ

申 込 10月2日（月）午前9時～16日（月）午後5時までに
電話（072-635-7667）または直接センター



多文化共生交流会

立命館大学茨木キャンパスで開催されるアジアウィークで多文化共生交流会を開催します。ぜひご来場ください！

と き 10月22日（日） ①10時30分～16時
②13時～15時

と ころ 立命館大学
大阪いばらきキャンパス内

内 容 ①多文化共生の取組紹介・世界の遊び体験等
②世界の絵本の読み聞かせ



健康連続ミニ講話

と き ①10月2日・②11月6日・③12月4日 すべて月曜日
9時20分から15分程度（ラジオ体操終了後）

内 容 ①歯と口の健康づくり～オーラルフレイルについて～
②③こころの健康づくり

講 師 ①歯科衛生士 ②③精神保健福祉士

参加費 無料



50周年記念今昔写真展

開館50周年を迎えた愛センターの歴史を振り返るため、愛センターにまつわる懐かしい写真と現在の写真を比較して展示しました。約350名の方にご覧いただき、思い出話に談笑される方が多くいました。



非核平和展・非核平和の語り

8月17日～26日に、満蒙開拓民に関するパネル展を開催しました。また葦原小6年生や南中3年生の平和作品展示もあり、平和の尊さを改めて考えさせられました。8月26日には井出治さんに、実兄の過酷な戦時体験を元に講話いただき、平和の大切さを次の世代へ伝えることができました。



ダイバーシティアート展 創楽(SORA) 出展作品募集

障害の有無や国籍、性別、年齢等に関係なく、個性あふれる絵画や造形等の作品を展示する巡回展です。今年度は新施設「おにクル」でも展示します。ぜひご応募ください！

募集期間 10月16日（月）から
11月15日（水）まで

応募数 1人あたり3作品以内

展示場所 ①新施設「おにクル」（※展示作品は厳選します）
②市内3つの愛センター

展示期間 ①12月5日～8日、②12月12日～翌年1月10日



茨木みなみ地域ふれあいまちづくりフェスタ

5月28日に地域の皆さんの協力のもと、4年ぶりに浜公園でフェスタが開催されました。当日は晴天で、模擬店やライブステージも盛り上がり、参加者は約700人で過去最多となりました。愛センターも多文化共生の取組みで初めて出店しました。



愛センター1日こども館長

8月17日に坂本鈴夏さんに館長業務を体験していただきました。最初は緊張している様子でしたが植栽の水やりや館内の見回り、利用者の皆様にあいさつをする等、立派に館長業務を遂行されました。よい経験になったのであれば幸いです。



多文化共生支援事業ツドイバ「夏祭り」

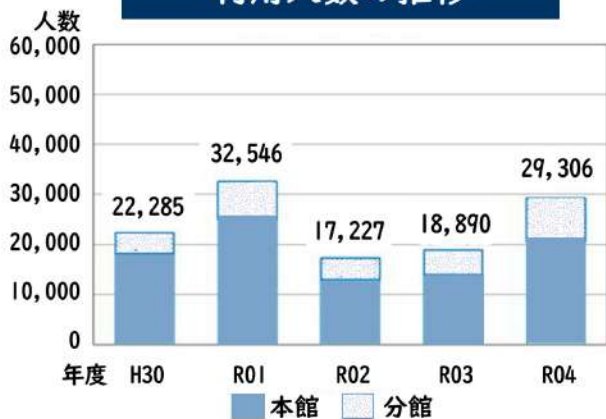
8月27日に愛センターの3階ホールで夏祭りを開催しました。1部では地元すみれ会さんの協力もあり、参加者みんなで盆踊りを楽しみました。2部のコーナー遊びでは、4か国それぞれの言葉でコミュニケーションをとるコーナーがとても盛り上がり、相互に交流することができました。



事業報告

沢良宜いのち・愛・ゆめセンター統計情報

利用人数の推移



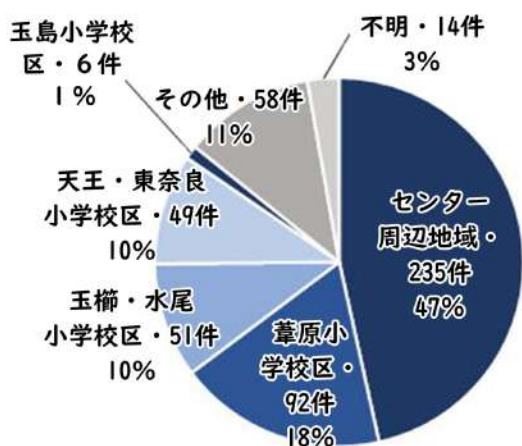
利用人数は、ほぼコロナ前の水準に戻ってきています。

相談件数の推移

	健康・福祉	住宅	教育・保育	就職・就労	人権	その他	計
H30	212	88	98	28	36	91	553
R01	256	41	60	51	68	81	557
R02	401	65	39	74	86	75	740
R03	335	58	22	26	47	52	540
R04	279	67	34	33	31	61	505

相談件数は昨年度に比べると35件少なくなりました。継続的な相談者が適切な機関へつながったことが減少の理由です。

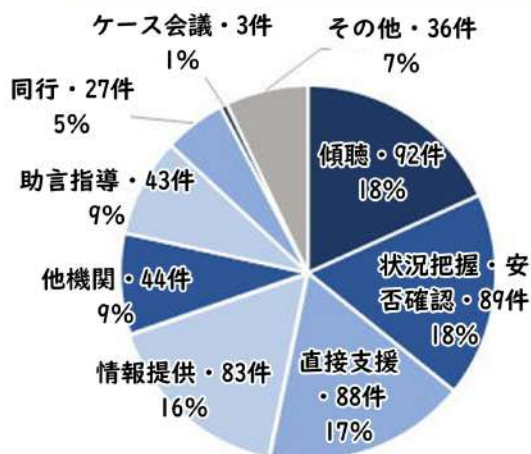
居住地別件数



センター周辺地域と葦原小学校区を合計すると全件数の65%になり、対前年比で16%増となっています。

葦原小学校区からの相談が50%を超える状況が何年も続いていることから、地域に密着した相談傾向が強いです。

対応別件数



傾聴が一番多く92件で、「解決を求めるのではなく、ただ聞いてほしい」という主訴の増加によるものです。

次いで状況把握・安否確認が多く昨年度に比べると46件増えています。支援が必要な方に積極的に働きかけた結果が現れています。

沢良宜いのち・愛・ゆめセンターは指定避難所です

災害が発生した時は、一時的避難または一定期間避難生活を送ることができます。

南中学校区の避難所は、愛センターのほか、南中学校、葦原・玉櫛・水尾の各小学校、南市民体育館の6ヶ所です。

<こんなときに沢良宜いのち・愛・ゆめセンターが避難所になります！>



洪水【※1】
内水氾濫



地震



大規模火災



台風【※2】



土砂災害

指定避難所について
詳しくはHPへ



編集後記

～センターだよりができるまで～

今回の表紙は、「50年分のありがとう」と題し、センターへの想いや期待をハートのふせんに書いてもらいました！みなさんありがとう！これからも頑張ります！

センターだより作成の第3歩『印刷』。出来上がった原稿を市役所のカラー輪転機で印刷します。色合い等を職員自ら何度もチェックします。



【※1】洪水時は、大規模な水害の発生が予想される場合に状況に応じて開設されます。

【※2】台風接近時での避難場所は当センター周辺では葦原小学校が指定されています。